

～飛騨市地域学校協働活動レポート 第3号～

2020年10月27日(飛騨市学園構想 Facebook ページより)

＜地域学校協働活動の課題とはについて対話＞

10月22日(木)、今年度3回目の地域学校協働活動連絡会(社会教育委員研修と合同)を生涯学習課主催で開催しました。

今回のテーマは「地域学校協働活動における各校区の課題リストアップと対策検討」。この2ヶ月で市内7校区を回り、4月に発足したコミュニティスクールの現状や今困っていることや考えていることなどをお聞きして回ってきました。

その中で感じたことには、「そもそもコミュニティスクールの周知が足りていないので地域の理解を得るのが難しい」や「コロナで地域との活動なんてとてもできない・・・」「予算がないのにボランティアでやり続けるのは大変」など、地域全てに共通する課題から、地域特性が強くなる校区独自のことまで実に様々・・・。



今年は、やはりコロナの影響で「行動」することが今までよりも難しい年です。だからこそ、課題を今しっかりリストアップし、共通の課題はみんなで考え、個別の課題についても他の校区での実践を参考にしながら改善へ向かうことができるのでは？と考え、今年度のアウトプットとして地域学校協働活動の課題について飛騨市の知見をまとめ、蓄積していくことを目指します。なかなか対話を伴う会議も難しい状況が続いていましたが、感染対策をしっかり

とし少人数グループでの対話を行いました。

やはり、想いを伝え合うことや、みんなで知恵を出し合うことはこの活動の基本だなど、皆さんの白熱した対話の様子を拝見し感じました。事務局としても、全てのことを一気に解決することはできませんが、一つ一つ前進していけるよう取り組みたいと思いますので、引き続きよろしくお願いたします^^